

# 水素エネルギー利用に関するアンケート調査結果について

平成30年9月  
山梨県エネルギー局  
エネルギー政策課

山梨県では、平成29年度末に「やまなし水素エネルギー社会実現ロードマップ」を策定し、水素エネルギーに関して、県民の皆様を理解を深めながら、日常の生活や産業で水素を利用し、省エネルギーや環境負荷の低減、産業の振興など様々なメリットを享受できる「水素エネルギー社会」の実現を目指すこととしています。

この度のアンケート調査は、県民の皆様が水素エネルギーやその利用についてどのようなお考えをお持ちであるか、また、水素を利用する主な機器である燃料電池や燃料電池自動車について、どの程度ご存知かを把握し、県が「水素エネルギー社会」の実現に向けて、今後どのように取り組みを進めていくべきか参考とさせていただくために、県政モニターの皆様を対象に実施しました。

ご協力いただいた県政モニターの皆様には、非常に有益なご意見やご提案を多数いただきました。厚く御礼申し上げます。

【お問い合わせ先】  
山梨県エネルギー局  
エネルギー政策課 エネルギー企画担当  
〒400-8501甲府市丸の内1-6-1  
TEL:055-223-1502 FAX:055-223-1505  
e-mail:energy-seisaku@pref.yamanashi.lg.jp

## アンケートの実施及び回答状況

1. アンケートの実施時期 平成30年7月

2. 県政モニター数	郵送	249人
	インターネット	149人
	合計	398人

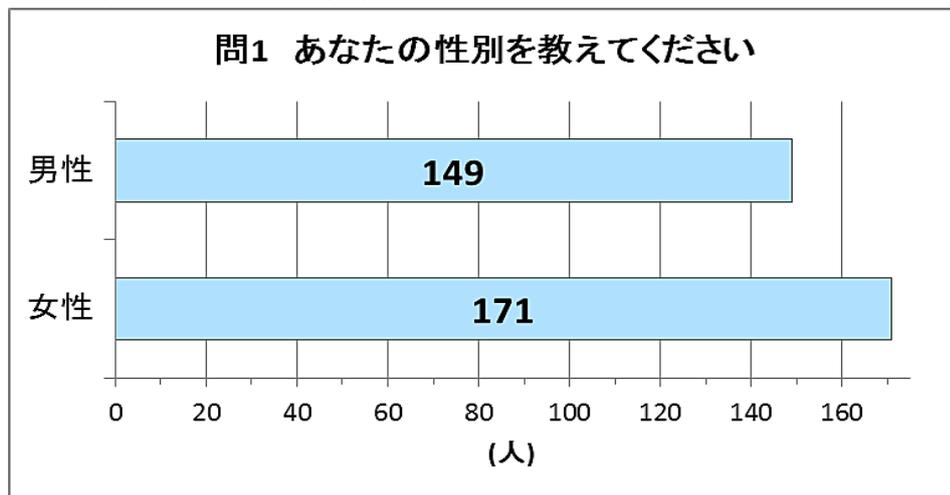
3. 回答者数	郵送	196人
	インターネット	125人
	合計	321人

4. 回答率	郵送	79%
	インターネット	84%
	合計	81%

## あなた自身のことについてお伺いします

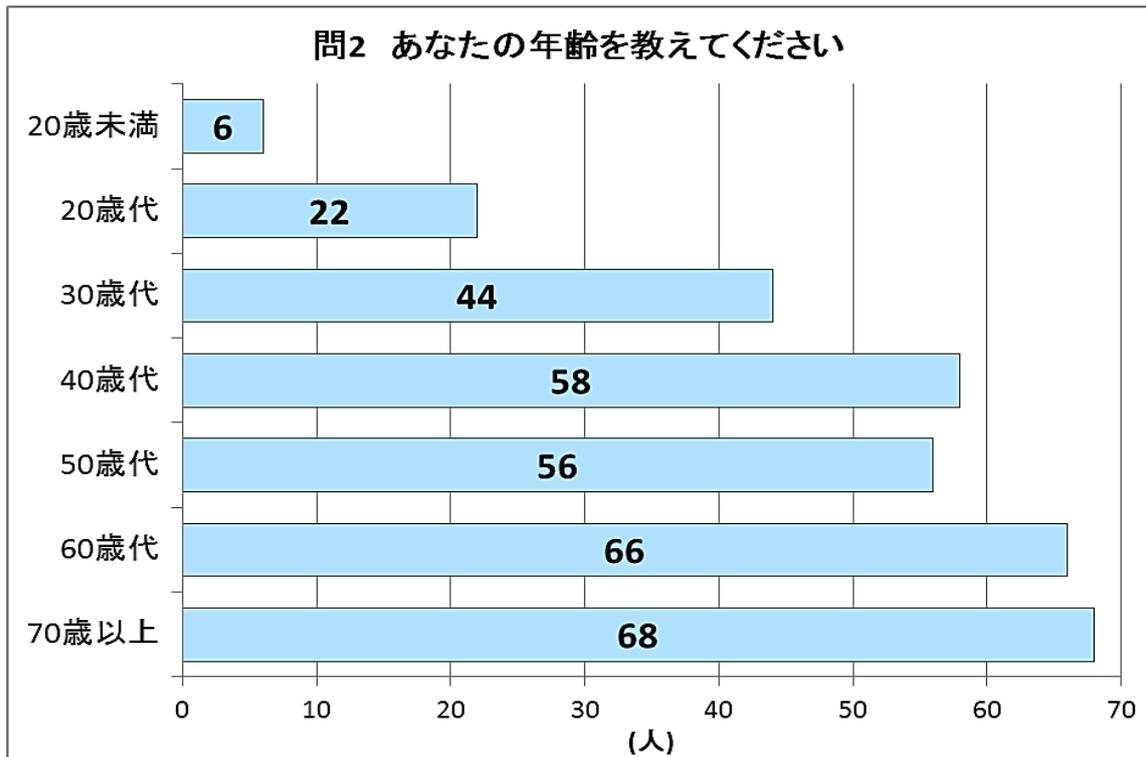
【問1】 あなたの性別を教えてください。

1 男性      2 女性



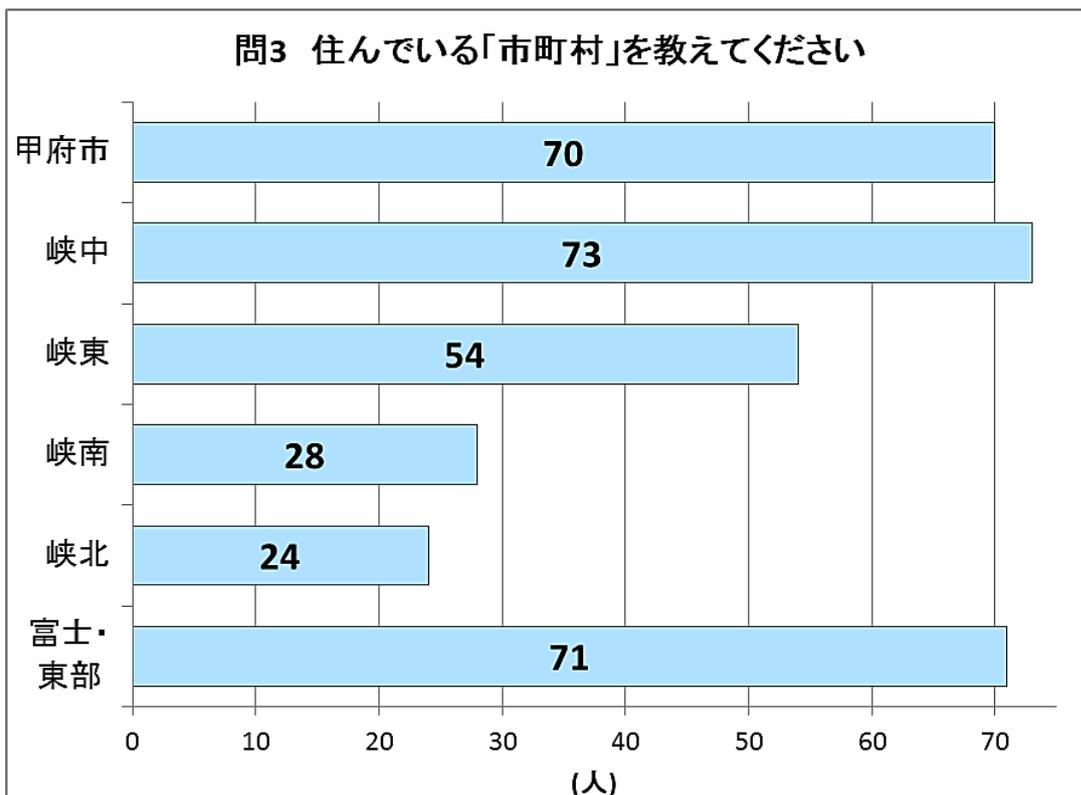
【問2】 あなたの年齢を教えてください。

- 1 20歳未満
- 2 20歳代
- 3 30歳代
- 4 40歳代
- 5 50歳代
- 6 60歳代
- 7 70歳以上



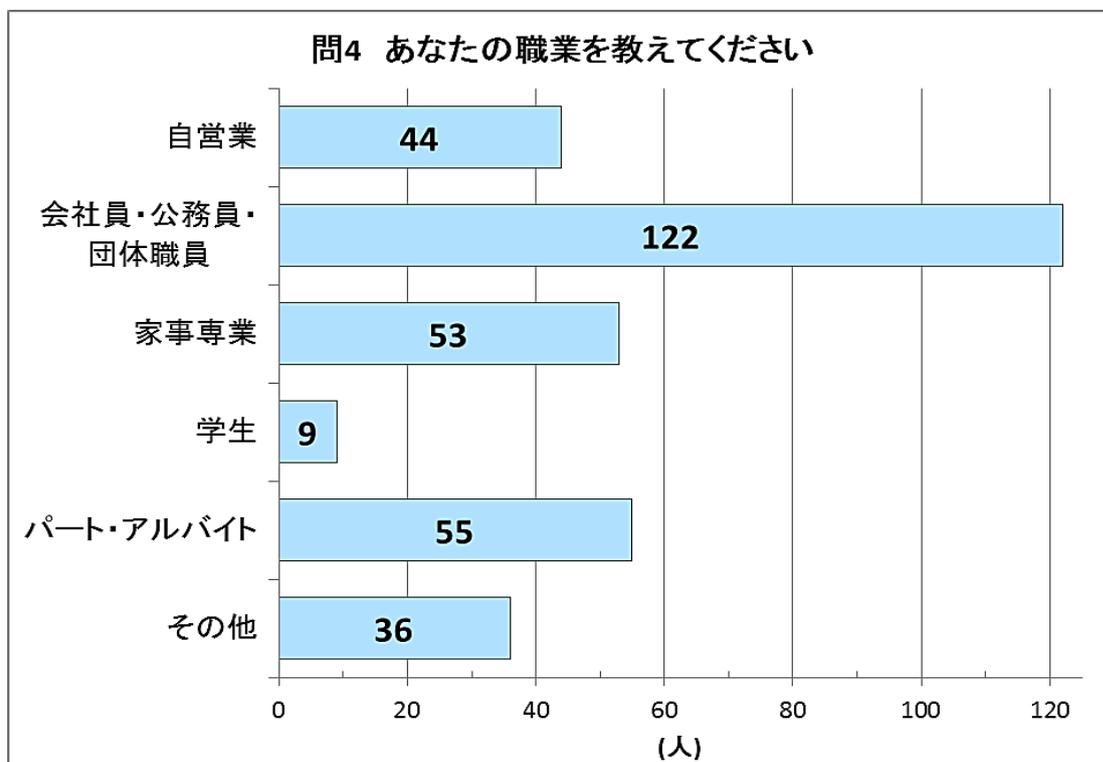
【問3】住んでいる「市町村」を教えてください。

- 1 甲府市
- 2 峡中(南アルプス市、甲斐市、中央市、昭和町)
- 3 峡東(山梨市、笛吹市、甲州市)
- 4 峡南(市川三郷町、富士川町、早川町、身延町、南部町)
- 5 峡北(韮崎市、北杜市)
- 6 富士・東部(富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村)



【問4】あなたの職業を教えてください。

- 1 自営業(農林水産業を含む)
- 2 会社員・公務員・団体職員
- 3 家事専業
- 4 学生
- 5 パート・アルバイト
- 6 その他 (回答用紙に記入してください。)

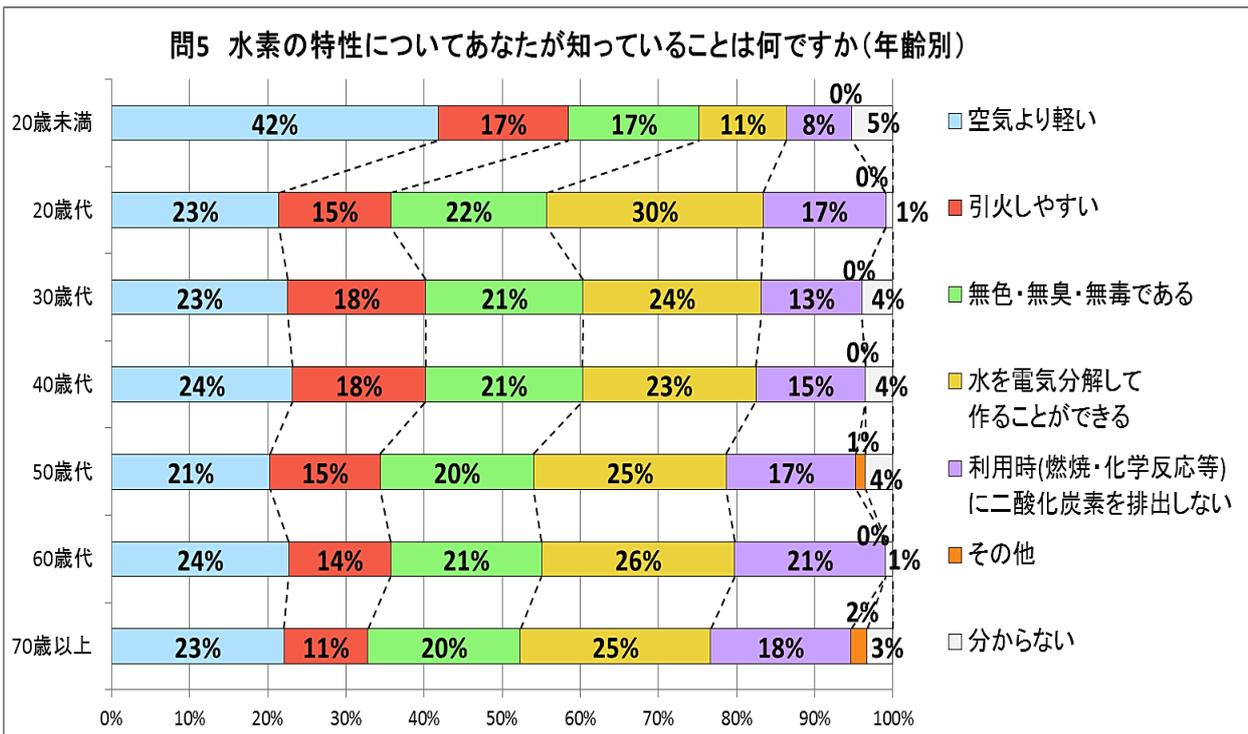
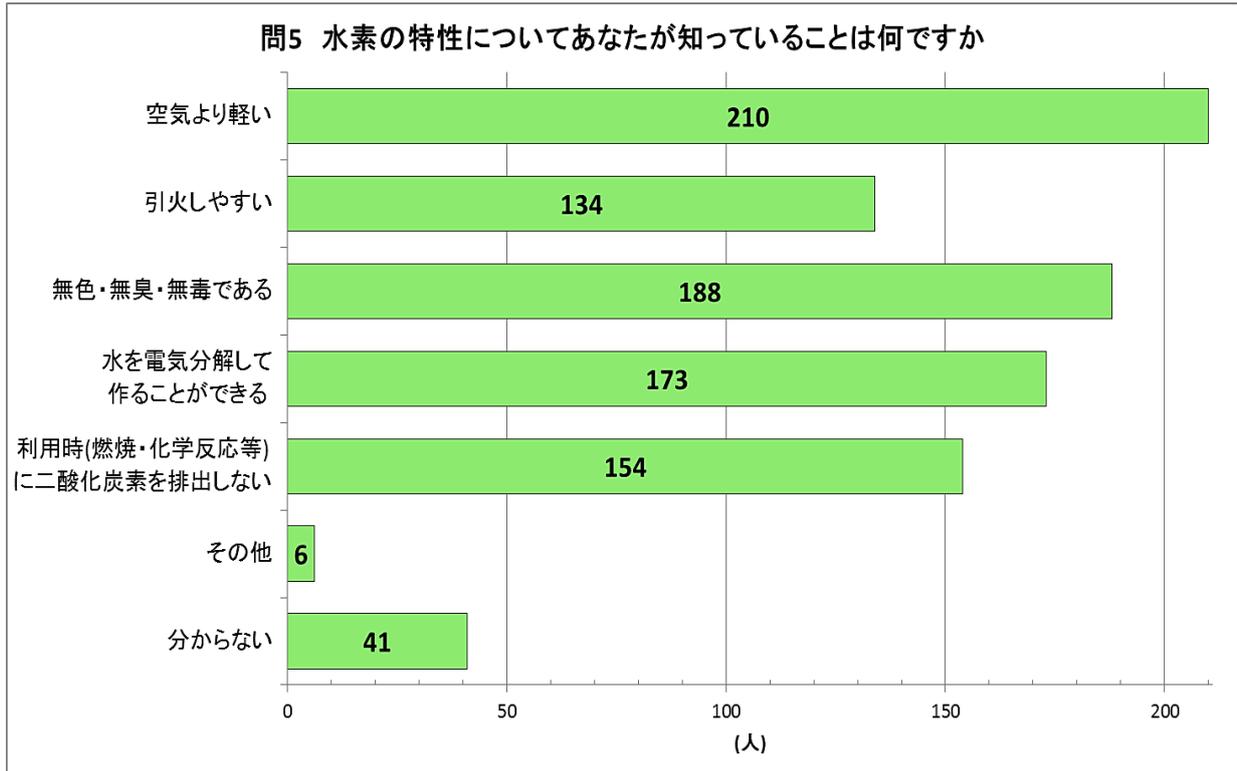


「6 その他」の回答例  
無職、非常勤嘱託等

水素についてお伺いします。

【問5】水素の特性についてあなたが知っていることは何ですか。(複数選択可)

- 1 空気より軽い
- 2 引火しやすい
- 3 無色・無臭・無毒である
- 4 水を電気分解して作ることができる
- 5 利用時(燃焼・化学反応等)に二酸化炭素を排出しない
- 6 その他(回答用紙に記入してください。)
- 7 分からない



「6 その他」の回答例

原子番号の1番。(2人)
最も軽い気体である。
水素分子として安定している。(常温)
新しいエネルギー源として利活用が研究されている。
最小の粒子で化合しやすい。
爆発する危険性がある。
安価でない。
水しか排出しない。

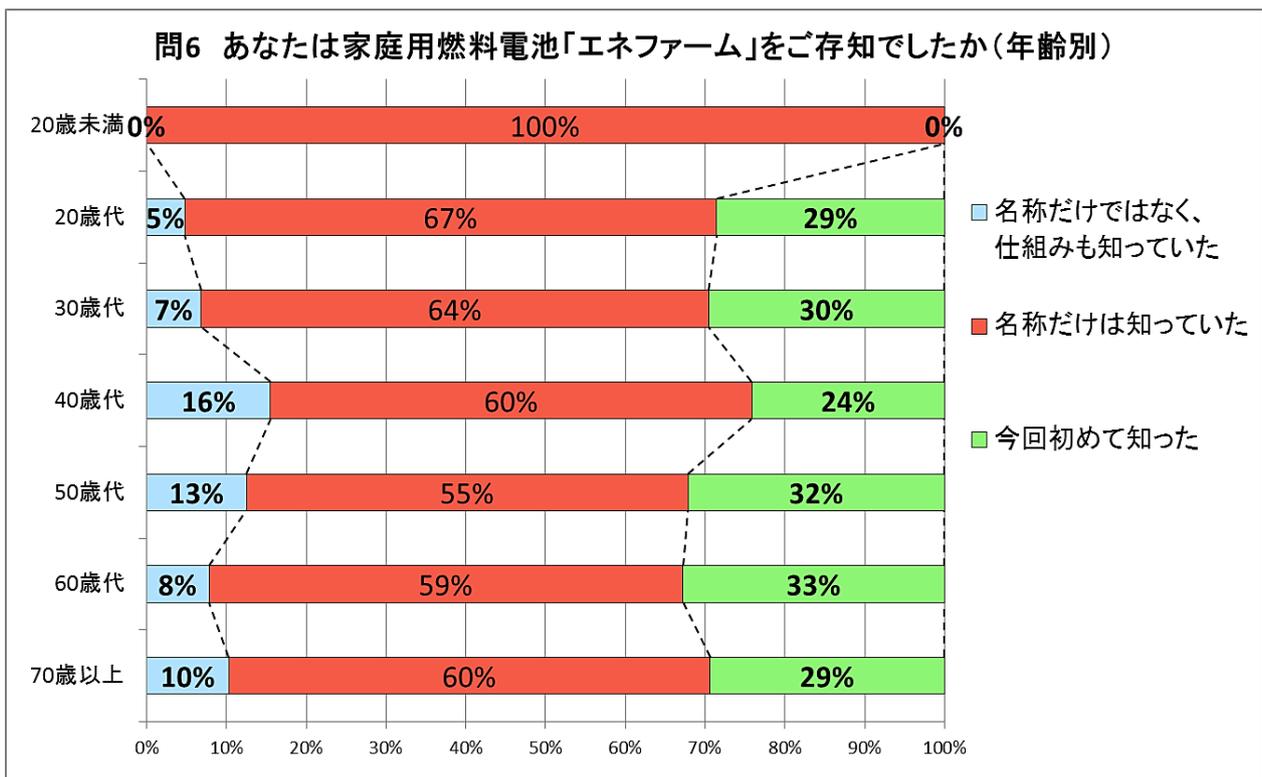
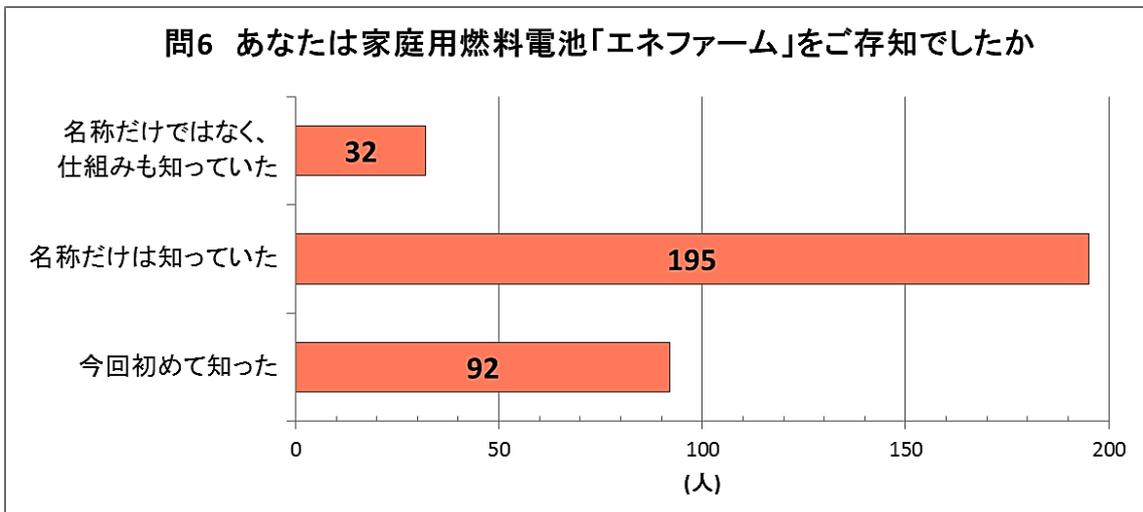
燃料電池についてお伺いします。

燃料電池は水素と酸素を化学反応させ、電気を作り、同時に熱も利用できるシステムです。この燃料電池を使用した主な機器に、家庭用燃料電池「エネファーム」と燃料電池自動車があります。

まず、家庭用燃料電池「エネファーム」についてお伺いします。

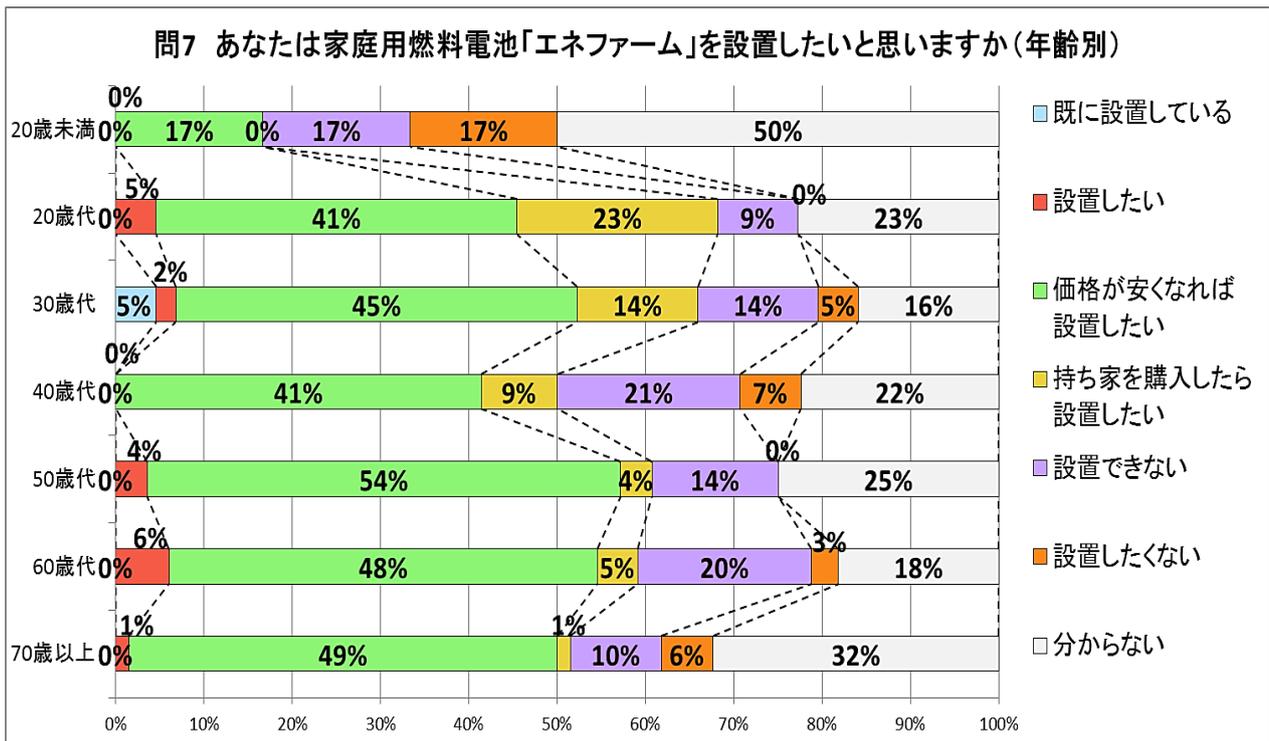
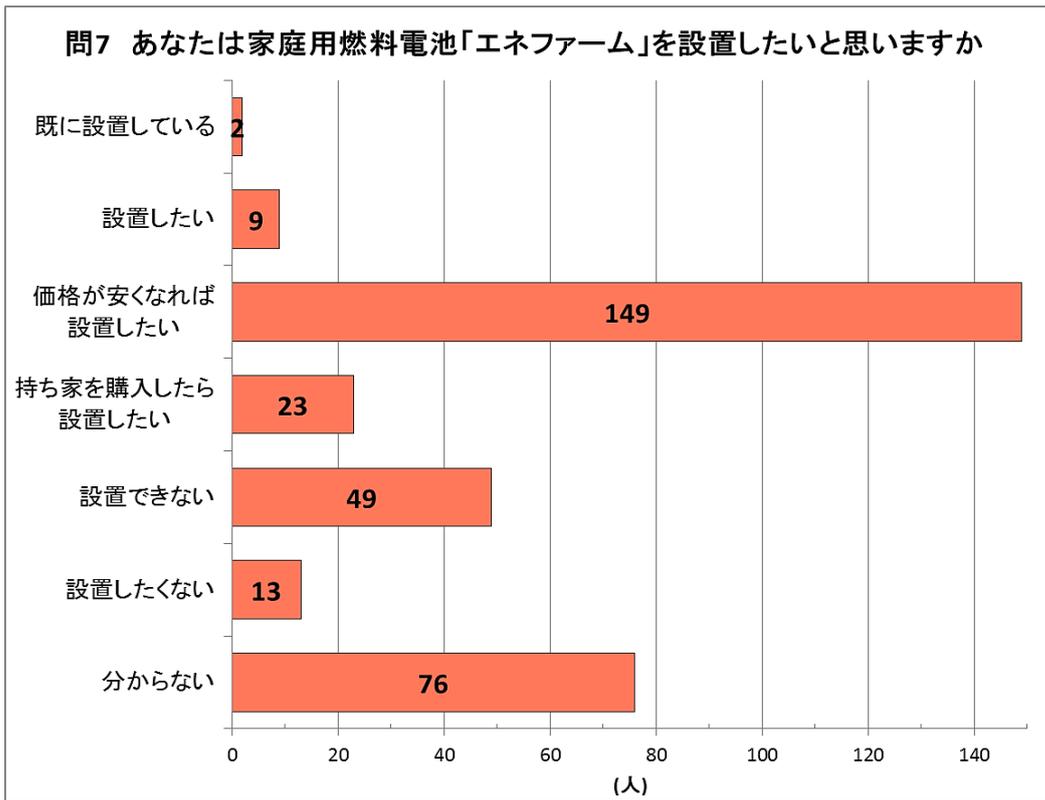
【問6】あなたは、家庭用燃料電池「エネファーム」をご存知でしたか。(1つ選択)

- 1 名称だけでなく、仕組みも知っていた
- 2 名称だけは知っていた
- 3 今回初めて知った



【問7】あなたは、自宅に家庭用燃料電池「エネファーム」を設置したいと思いますか。  
(1つ選択)

- 1 既に設置している
- 2 設置したい
- 3 価格が安くなれば設置したい
- 4 持ち家を購入したら設置したい
- 5 設置できない (回答用紙に理由を記入してください。) 例) オール電化住宅のため
- 6 設置したくない (回答用紙に理由を記入してください。)
- 7 分からない



「5 設置できない」を選択した理由

オール電化住宅のため。(38人)
アパート・団地等集合住宅のため。(5人)
金額が高いため。
都市ガス、LPガス等のガス体エネルギーを使用していないため。

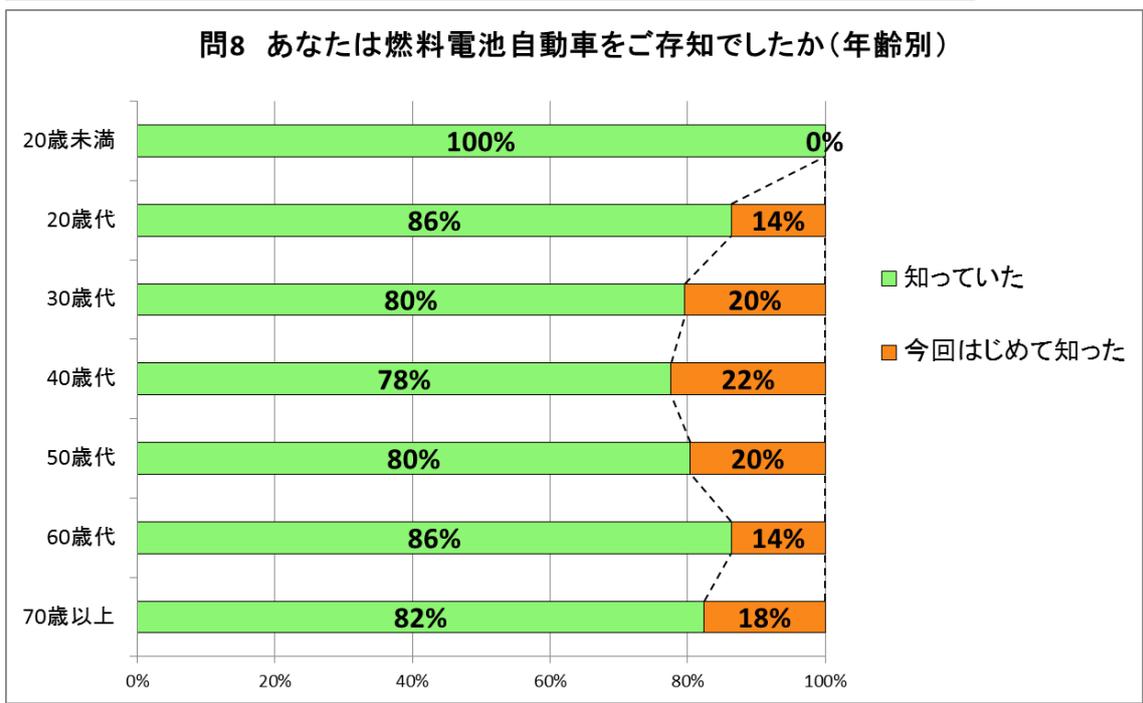
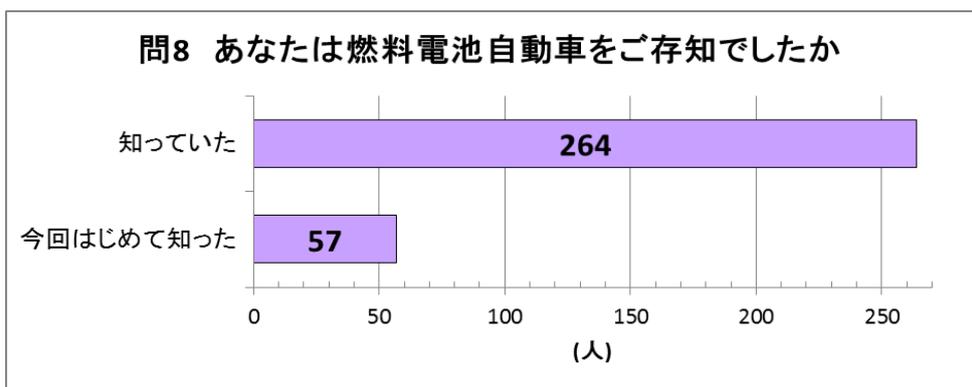
「6 設置したくない」を選択した理由

高額のため。(4人)
必要性を感じない。(2人)
高齢家族のみのため、今後の利用価値が低い。
運転方法等理解できるか不安なため。
太陽光発電を導入しているため。
電気、灯油、ガス等の方が価格が安く、安全・安心である。
水素供給が安定してできるか不安。

次に、燃料電池自動車についてお伺いします。

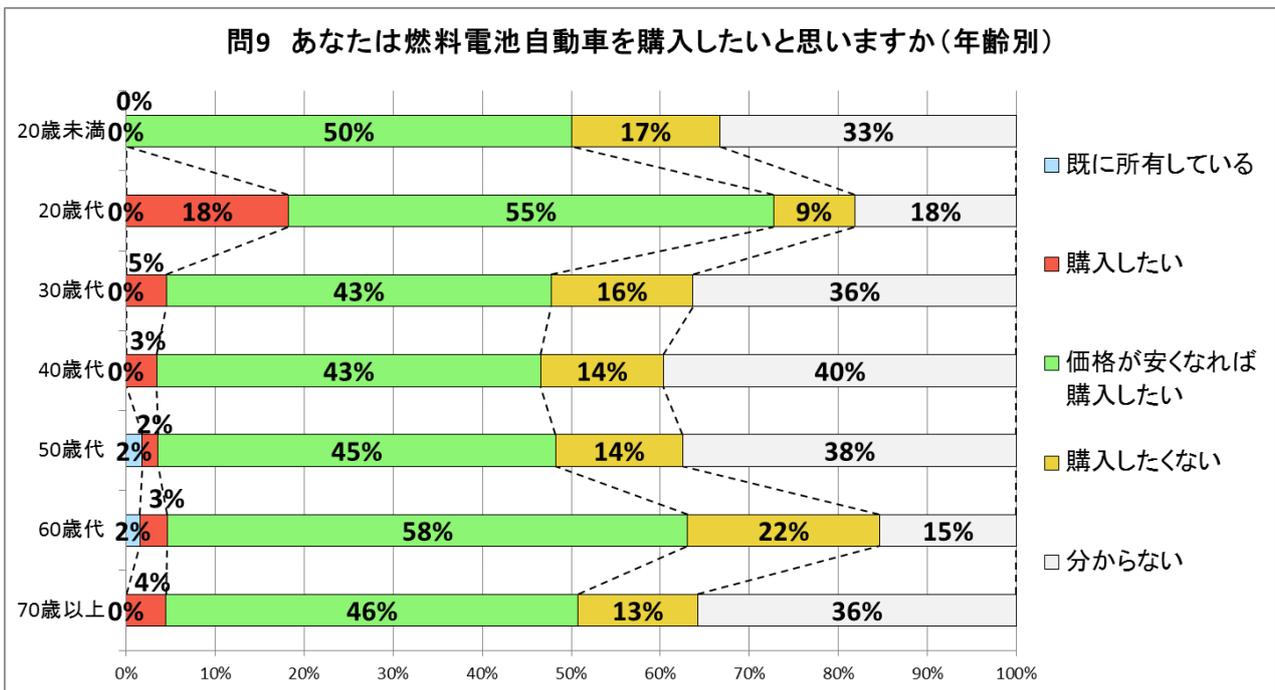
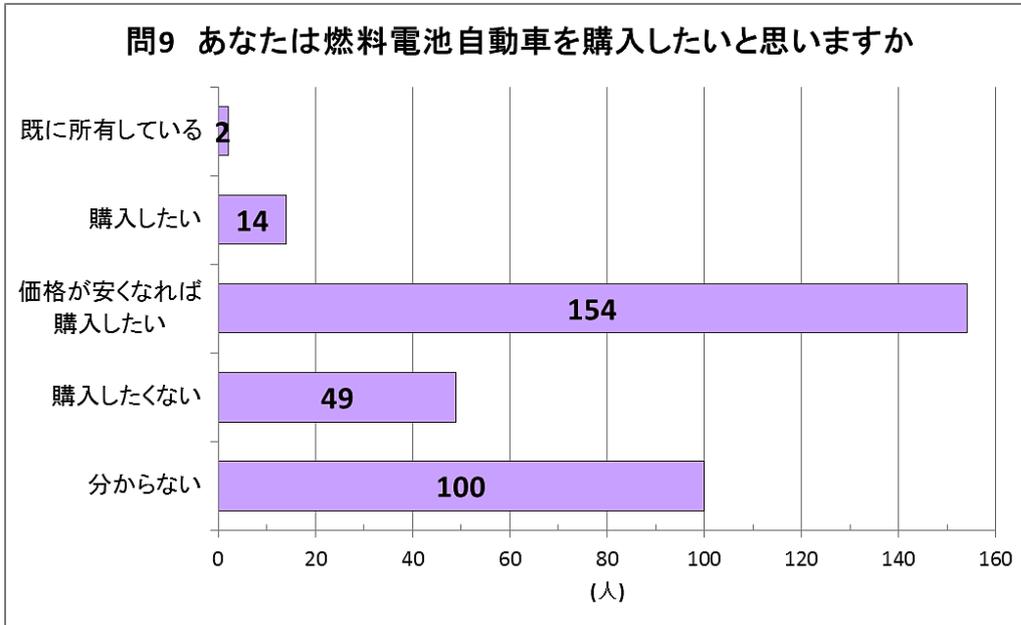
【問8】あなたは、燃料電池自動車をご存知でしたか。(1つ選択)

- 1 知っていた
- 2 今回はじめて知った



【問9】あなたは、燃料電池自動車を購入したいと思いますか。(1つ選択)

- 1 既に所有している
- 2 購入したい
- 3 価格が安くなれば購入したい → 【問10】へ
- 4 購入したくない (回答用紙に理由を記入してください。)
- 5 分からない



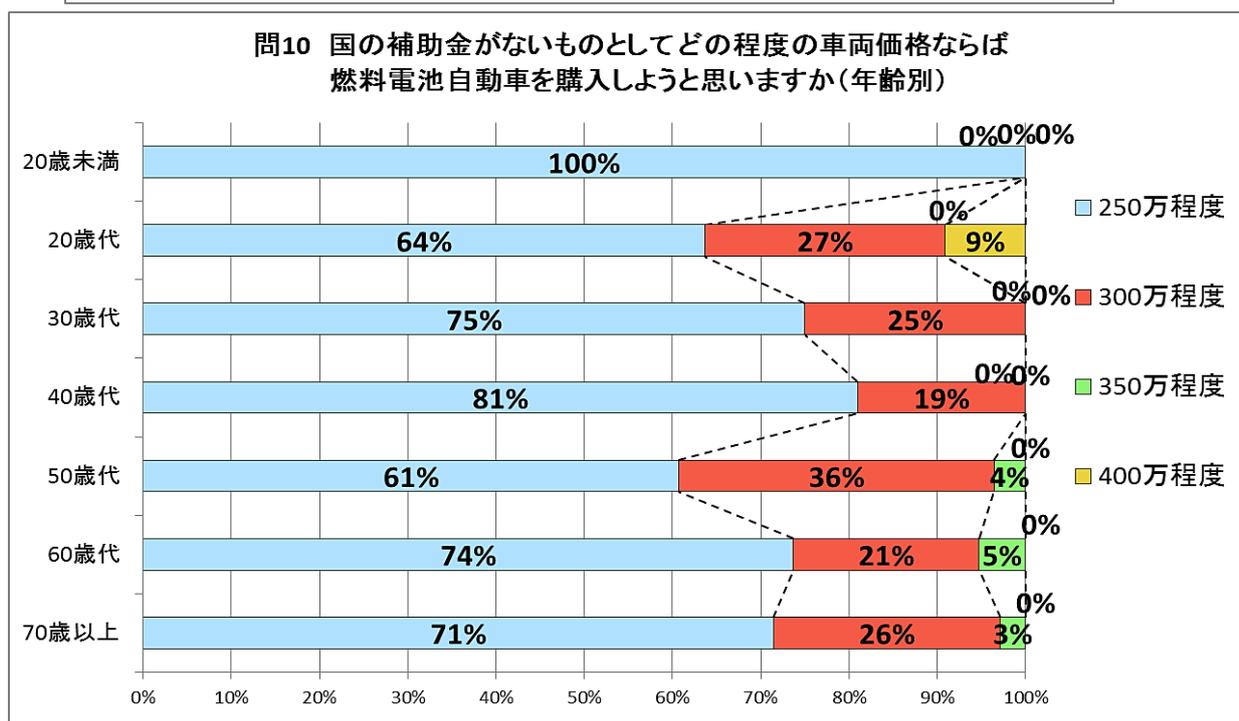
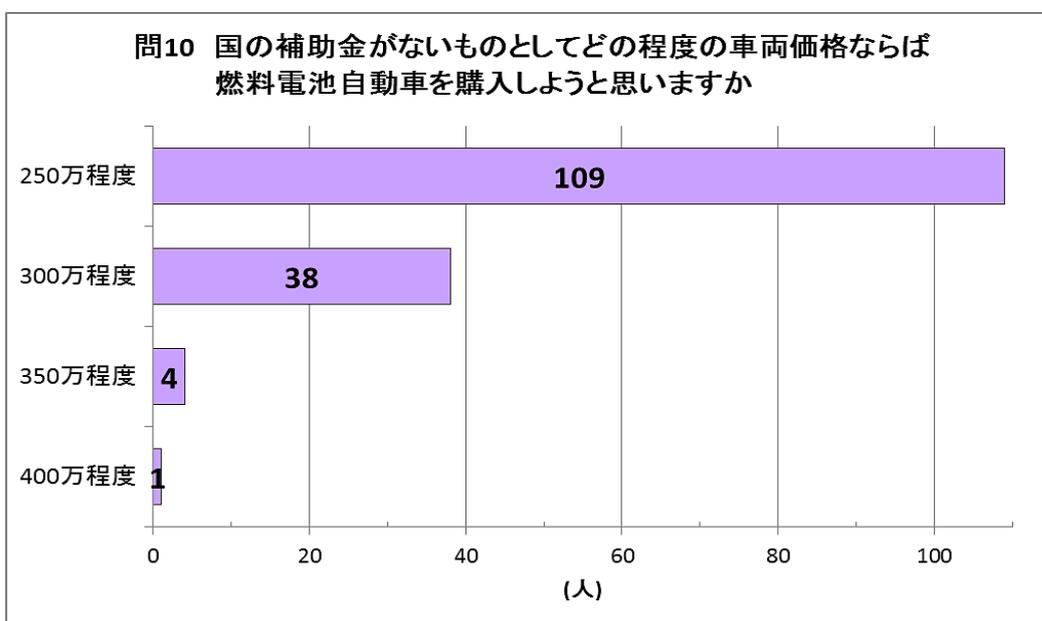
「4 購入したくない」を選択した理由

高額のため。(19人)
水素ステーションが普及していないため。(14人)
魅力がない・デザインが好みでない。(3人)
自動車事故が発生した場合、爆発・火災等のリスクが大きいと思う。(3人)
免許がない・運転しないため。(2人)
新車を購入したばかりである。(2人)
必要性を感じない。

居住地が水素ステーションから遠いため。
冬場に排出された水が凍って危ないと思うから。
今の車を乗り切りたい。
パワー不足である。
電気自動車の方が良い。
燃料電池本体の最終処分方法も含めたトータルな安全性がわからないため。

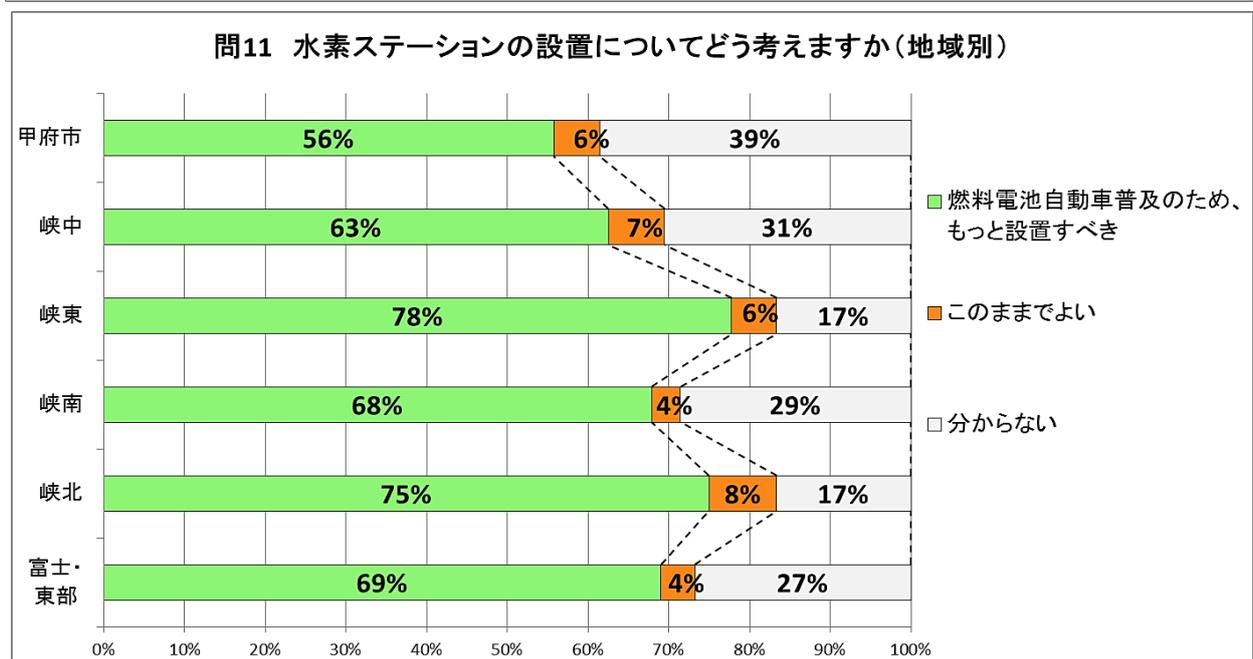
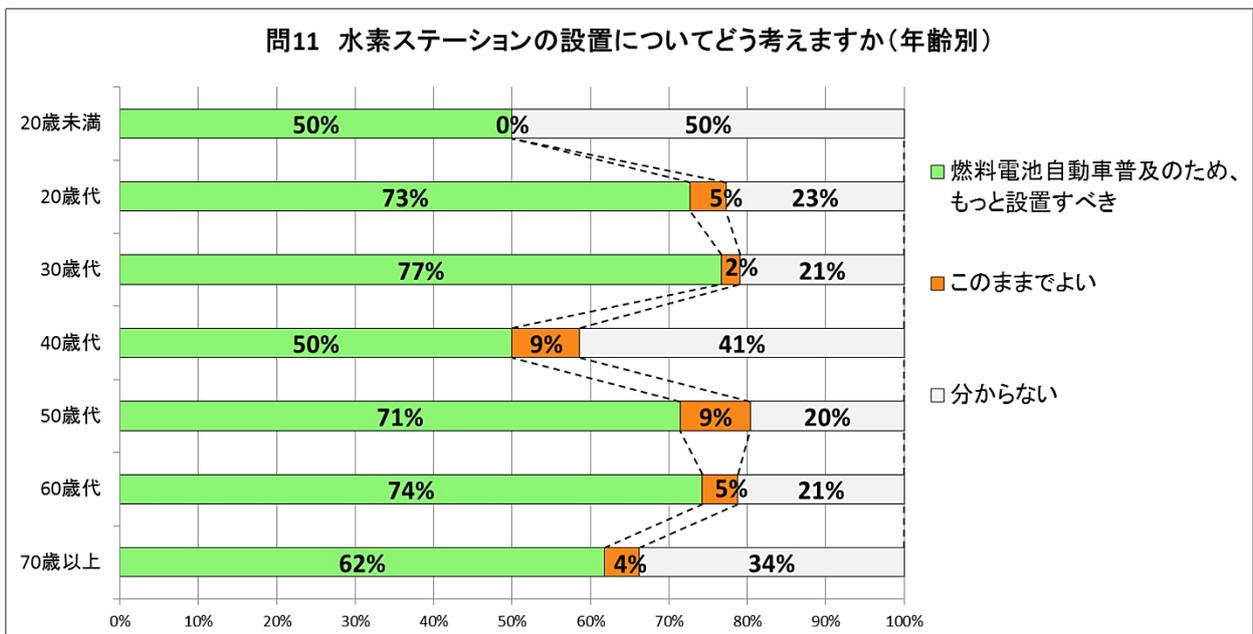
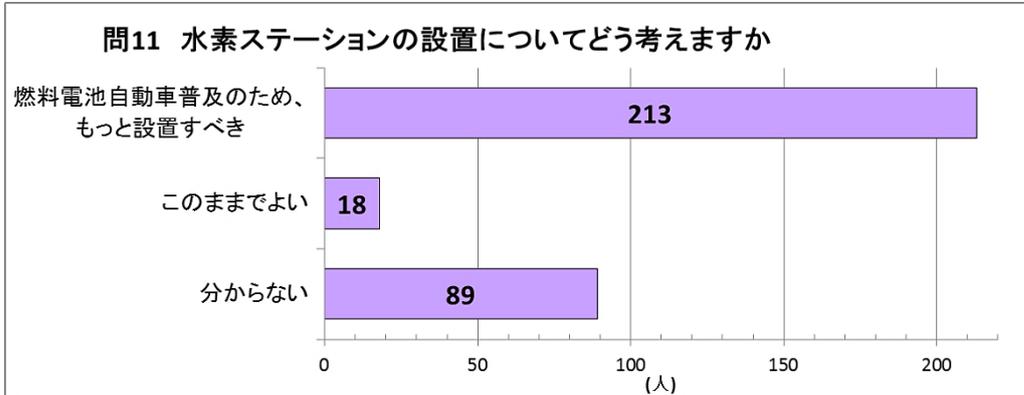
【問10】 【問9】で3を選択された方にお伺いします。国の補助金がないものとして、どの程度の車両価格であれば燃料電池自動車を購入しようと思いますか。(1つ選択)

- 1 250万円程度
- 2 300万円程度
- 3 350万円程度
- 4 400万円程度



【問11】 全ての方にお伺いします。燃料電池自動車は「水素ステーション」で水素を充填して走行します。現在、水素ステーションは、山梨県内では甲府市内に1箇所設置されています。水素ステーションの設置についてどう考えますか。(1つ選択)

- 1 燃料電池自動車普及のため、もっと設置すべき
- 2 このままでよい (回答用紙に理由を記入してください。)
- 3 分からない



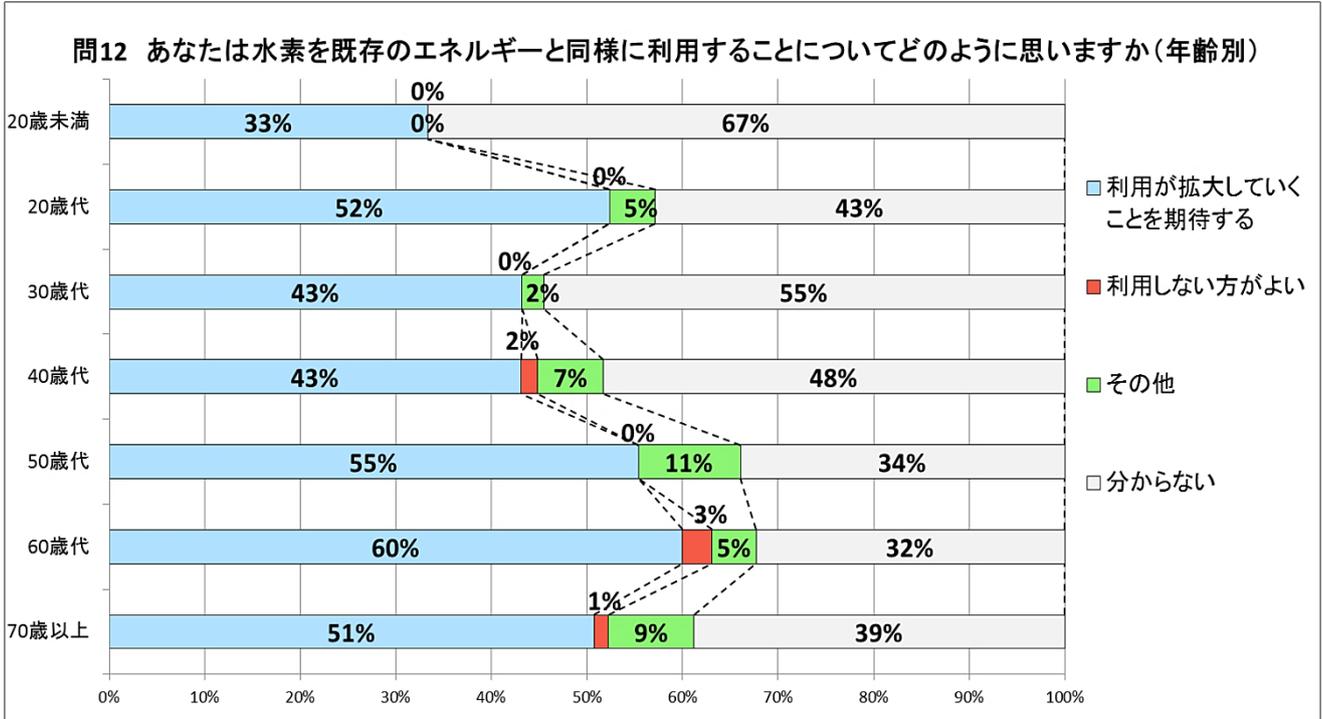
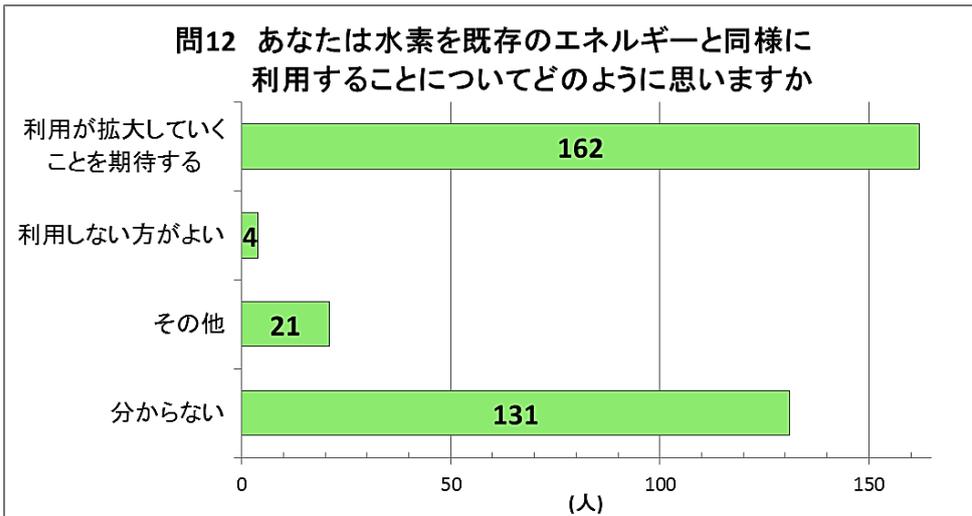
「2 このままでよい」を選択した理由

水素ステーションが普及しないと思うため。(3人)
燃料電池自動車がそれほど増えるとは思えないため。(2人)
水素ステーションに車があるのを見たことがない。今後台数が増えれば考えてもよい。 一部の人しか使っていないから。
需要がなく無駄なものに金を使うべきではない。
これからは電気自動車が主流になると思うため
災害発生時に二次的な発火源となる可能性があるため
普及のための技術が未整備。将来的には普及を目指すべきと思うが、現時点で水素ステーション増設は時期尚早と思う
今後燃料電池車が一般に大きく普及するにはまだ時間がかかると思う。その時間がかかっている間に別の環境に優しい車が開発される可能性もあるので、もう少し様子を見たほうがいい。(電気自動車の高性能化等)
今はまだ价格的、効率的、様々な面でみても、早急の普及率が上がるとは思えないので、しばらく商品(自動車)的な製品向上や市場を見極めていった上で、ステーション検討を行うことが大切だと思う。やみくもに予算を使えば良いとは思えない。

今後の水素利用についてお伺いします。

【問12】あなたは、水素を既存のエネルギー(電気、都市ガス、LPガス等)と同様に利用することについてどのように思いますか。(1つ選択)

- 1 利用が拡大していくことを期待する (回答用紙に理由を記入してください。) →記入後【問13】へ
- 2 利用しない方がよい (回答用紙に理由を記入してください。)
- 3 その他 (回答用紙に記入してください)
- 4 分からない



「1 利用が拡大していくことを期待する」を選択した理由

環境にやさしくクリーンなエネルギーだから。(56人)
エネルギー資源のない日本には必要、エネルギーの多様化のため。(31人)
CO2排出抑制、地球温暖化の抑止に貢献するため。(30人)
経済波及効果が見込めるから。(2人)
原子力発電を廃止したいから。(2人)

再生可能エネルギーを利用することでCO2排出を減らせるから。(2人)
利用が進めば価格が安くなるから。(2人)
未来のため。(2人)
次世代の燃料として有望。(2人)
エネルギー問題、環境問題を解決するには最良の方法だと思えるため。
ガソリンに代わるエネルギーとして期待したい。
既存のエネルギーと価格、性能が同等であれば選択肢が増えることはいいことだと思う。
事故が少なそう。
石油価格が高騰しているため、石油に依存しないために必要。
技術開発研究を進めて安価で環境面に配慮。
水素ステーションが増えれば利用しやすくなるから。
水素利用について国民のほとんどが知らないのでPRが必要。
電動自転車でニッケル水素バッテリーを使用しているから。
時代の流れである。
安全で安定した安い価格になれば拡大していくと思うから。
地球温暖化や異常気象が常態化する昨今、水素は、無公害の次世代のエネルギー源である。以前笛吹市に水素を移送する配管が通っていると聞いたことがある。ならば、普及促進には最高の立地であるので、デメリットを克服しながら、山梨県が音頭をとって利用拡大を推進すべきだと思う。
エネルギー問題を解決に導くから。
水野電気分解で製造ができる。
既存のエネルギーと比較して格段にエネルギー効率が良い、さらに使用しやすいならば利用拡大を期待したい。水素を作るのにどのくらいのエネルギーを使うのかわからないので、そういうことを知りたいと思う。
二酸化炭素の排出等で、地球温暖化に対する懸念が叫ばれる今日において我々一般市民にできる事の一つとして、水素エネルギーの活用は急務であり、皆が望んでいる事だと思う。
電気自動車よりは環境にやさしい。

「2 利用しない方がよい」を選択した理由

安全性が担保されているか。(3人)
経済性はあるのか。
インフラを増やす必要はない。

「3 その他」の回答

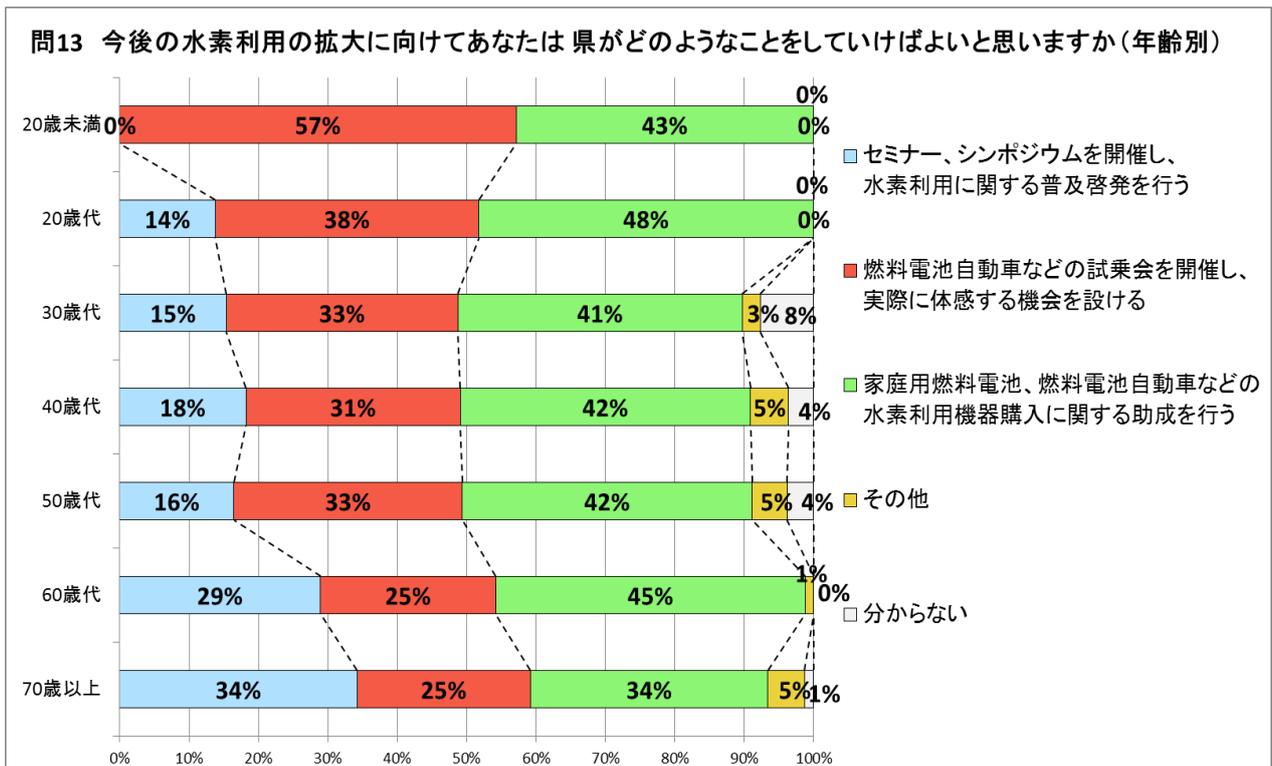
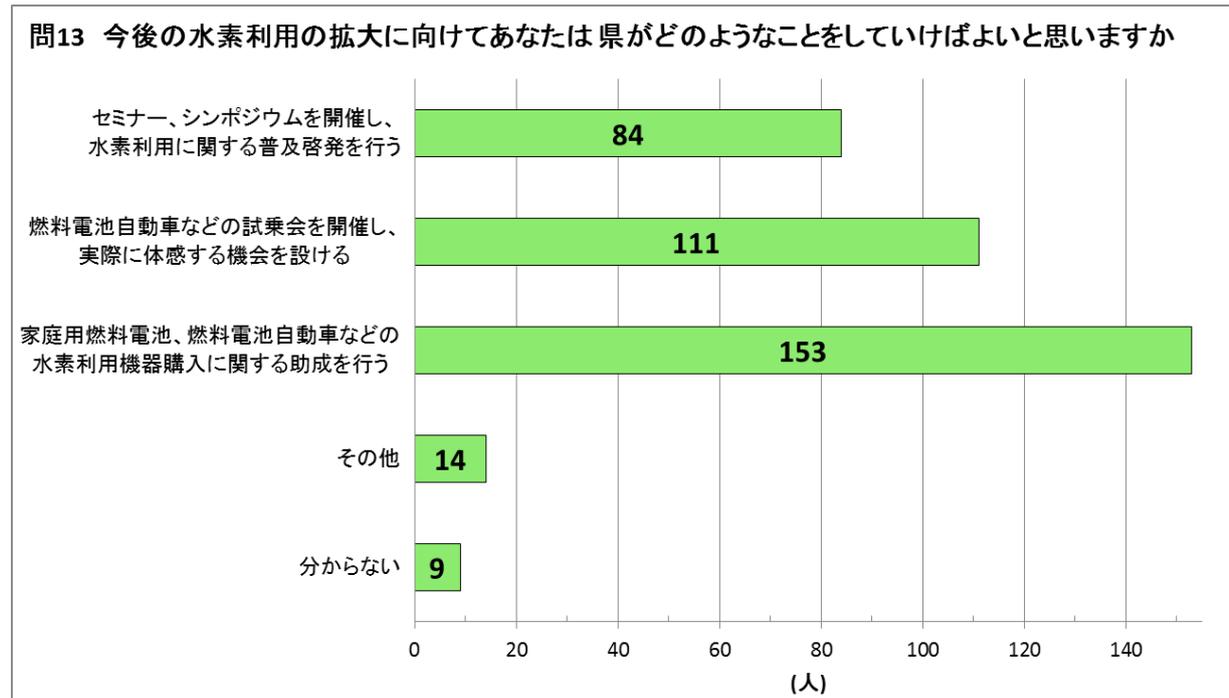
メリットはよく分かるが、利用することによるデメリットを知った上で考えたい。(2人)
完全に安全だということが分かればいい。(2人)
環境にやさしくていいとは思いますが、一般に普及するのは難しいと思う。
地球温暖化対策や環境汚染防止に役立つなら拡大を期待する。
ガス事業者が営業できなくなることが心配。
出来れば利用したほうが良いが、水を電気分解する時に使用するエネルギーが問題だと思う。化石燃料を使うのでは意味がない。
研究を重ね安全性が確実にガスより高いと分かれば利用を進めたいと思うが、今はよく分からない。
利用料金が格安であれば期待したい。
他のエネルギーを開発すべきである。

次世代エネルギーとしていまだ研究途上である。
水素爆弾等負のイメージが浮かび、未曾有の災害があった時のことを考えると恐ろしい。
生活が大変な時代にまだ高いものを買えるような余裕がないので何とも言えない
普及は目指すべきと思う。技術的課題もあるが、普及のための環境整備や法整備など、まだまだ残存課題が残っていると思う。
他のエネルギー会社もあることなので、一つを突出させて拡大していくのは、大きな経済として見た時に、いかがなものかと思う。
情報が少ないので判断できない。
安全性等が良いのであれば、利用するのも良いと思う。
水素はコストがまだ高いと思われる。再生可能エネルギー(水力発電、太陽光発電等)の有効活用するほうがよい。

水素利用の拡大に向けて、県に期待することについてお伺いします。

【問13】 【問12】 で1を選択された方に伺います。今後の水素利用の拡大に向けて、あなたは県がどのようなことをしていけばよいと思いますか。(複数選択可)

- 1 セミナー、シンポジウムを開催し、水素利用に関する普及啓発を行う
- 2 燃料電池自動車などの試乗会を開催し、実際に体感する機会を設ける
- 3 家庭用燃料電池、燃料電池自動車などの水素利用機器購入に関する助成を行う
- 4 その他 (回答用紙に記入してください。)
- 5 分からない



#### 「4 その他」の回答例

家庭用燃料電池を利用したモデルハウスを作り、県民に利用体験をしてもらう。
安価に家庭で使えるようになればよいが、自動車メーカー先行のあり方には疑問がある。
水素ステーションがいたるところにないといくら広めても踏み出せない。
燃焼電池車などは、基本的には、EV車と同じで、電気でモーターを回して走るのだから、試乗会などは意味がないと思っている。むしろ、燃料電池は、他のシステムと何が違い、環境への影響がどう違うか(メリットがあるか。)を、地道に分かりやすく説明していくのが良いと思う。大人は、「そんな難しいことどうでもいい」と敬遠するかもしれないので、そこをどう食いついてもらえるか、プレゼンの工夫に注力するが良い。また、子どもたちへの教育の一環として、「環境保護」に絡めてお伝えしていくのも一手段かと思う。
安価でできる開発が必要。
もっと家庭生活に関係した身近な触れ方が出来る様に工夫が必要。
水素を利用するだけでなく、水素をつくる方にも県として取り組めると良いと思う。
水素エネルギーを効率良く製造する開発を急ぐ。
県が自動車メーカーや水素利用機器メーカーに対し、積極的にアプローチして一般に普及しやすい製品の開発を促す活動をするというのはどうか？
山梨県として水素利用を進めるのならば、税金の控除など利用を続けることで生まれるメリットがないと便利さからは移行が難しいと思う。

水素エネルギー、その他エネルギー施策全般についてお伺いします。

【問14】全ての方にお伺いします。水素エネルギー、その他エネルギー施策全般について、期待すること、ご意見など自由に記入してください。(回答用紙の裏面に記入してください。)

家庭用燃料電池の普及には、本体価格の引き下げ及び都市ガス、LPガスの国際状況に影響しない安定供給と低コストが必要不可欠な条件と考えます。都市ガスLPガスに頼らない水素製造及び水素貯蔵技術の発展に期待します。
太陽光発電では、山梨県は日照時間、雨量及び雪害等も少なく太陽光発電には適した条件に恵まれています。観光面とか景観面等に悪影響を与えますが、適切な設置基準、適切な維持管理基準を設け、環境に配慮した太陽光発電に期待します。
上記の方法でつくられたエネルギーを安定的に供給するために蓄電技術に大いに期待しています。
水素エネルギーは早く一般化して欲しいですが、費用の面、ステーションの数などまだ現実的になれません。早く手の届くエネルギーになることを期待しています。
太陽エネルギーは盛んに設置されていますが、緑地を破壊し疑問を感じます。自分の隣接地には建てたくはありません。行政では問題点はどのように把握されているのでしょうか。
エネファームを広げていくべき。日本には大事なエネルギーだと思ふ。
環境によいエネルギー施策をしてほしい。
環境に優しい技術と聞いているので、CO2や温暖化対策に役立つ物に期待したいです。
水素に対して無知でまだ意見が言えるところまでいっていません。ご免なさい。これから勉強していきます。
知識が浅すぎてわかりません。

<p>ここ近年の気温上昇や豪雨による被害等により、地球温暖化の進行が深刻な問題となっている今、これまでと同様の活用方法でエネルギーを使い続けることへの不安は日々感じております。二酸化炭素を発生させない水素等による新たなエネルギーの活用に変えていかなければいけない時なのではないかと思っております。</p> <p>ただ、現在の生活環境から考えた時、すぐに実現できるのかと言えば正直不可能なものも事実です。設備の設置や利用コストなどを考えた時、現状を思えば夢のようなものだと思います。</p> <p>エネルギー問題は本当に難しく、でも今考えなければいけない課題であると思えますと、言葉では簡単ですが何もできていない、また、できない現状に心苦しい思いも辛いです。</p>
<p>山梨県は豊かで良質な水に恵まれ、この水を利用し、より豊かな国づくりと地球にやさしい環境を作っていけると、身体にも健康でよりよい生活が送れる様に思われます。</p>
<p>私達位の年齢になると、個人差はあると思いますがあまり良くわからないので、これから生活して行く上で必要なことをもっと頑張っていたきたいと思えます。</p>
<p>環境を悪化させない、石油依存をやめることを期待する。</p>
<p>地球温暖化、今年のような酷暑を考えると、環境に良い水素エネルギーは絶対必要な時代が来るはずで。年齢を考えるとこの先自分はいなくなるので、興味を中々持つことが出来ませんが(必要か必要ではないか)、動植物を守ってほしいのは一生変わりませんので、地球にやさしいエネルギーの研究を続けてほしいです。</p> <p>車は生きて行くには絶対必要ですので、燃料電池には買い替えるつもりですが、高すぎて年金生活者には無理です。補助金(県、市町村)を年齢に応じるなど、たくさん出してほしいです。ステーションも増やしてほしいですが、現実これだけ災害が増えているので災害の時のものに使ってほしいです。</p>
<p>水素エネルギーに対する理解ができていないので解答ができず申し訳ありません。これからは必要と思われそうですが、安易安価で使う事が可能の時代が早く来ればとは思えます。県政が実現を目指す事に大いに賛成し応援致します。</p>
<p>便利な世の中になってはいますが、車の数が多いため人のため自然にやさしくそんな生活ができれば。</p>
<p>脱原発、脱温暖化に必要な施策を期待します。</p>
<p>原子力、化石燃料から再生可能エネルギーへのシフトを国民にわかる形で国をあげて取り組む必要があると思える。</p>
<p>県民にもっと水素エネルギーについて知ってもらうことが必要だと思います。</p>
<p>水素利用の安全性の確保。</p>
<p>水素エネルギーや他のエネルギー施策について身近に感じられず、あまり知識もなく特に意見もありません。もっと身近に感じる機会があればいいと思いました。</p>
<p>早急に原子力発電を廃止してほしいので賛成です・水素(スイバク)を連想してしまい恐ろしい気もします。水素エネルギーを作るのに他のエネルギー(石炭等)を運用しなければならぬのでコスト的にどうかと思う。その点はどうなっているのでしょうか。</p>
<p>これからの事を考えると、環境に良いエネルギーを使うことが一番だと思います。今、オール電化の家が増えたりしている様に、水素エネルギーも普及できればいいと思います。</p>
<p>現在の電気やガソリン、ガスから水素エネルギーに変えるとコストがかかり過ぎるため、メリットがない。</p>
<p>すべてにおいて安全が宣言できたら今の時点では思わぬ事故が発生する事が有りうる。</p>
<p>電気自動車のステーションほどに、道の駅等にもっと水素ステーションが増えてほしいと思えます。</p>

私は、一人暮らしでアパートです。水素の車も高額で買う事が出来ません。はっきり言って未知の世界です。期待することは今はございません。
水素エネルギーの良さはみんな理解していると思いますが、現実には考えられる豊かな家庭と他人事ととらえる家庭との割合を調べたら、いかがでしょうか？
地球温暖化対策、地球環境汚染等に役立てる様、色々な施策を期待します。
価格が高すぎて、とても購入できそうにないと思う。水素エネルギーのセミナーやシンポジウムも大切な活動だが、セミナーに参加して知りたいと思っても、結局価格が高すぎる。これからの社会は新しい産業が発展するので、水素エネルギー施策は必要だと思います。やまなし水素エネルギーフェアに参加してみたいと思います。
水素エネルギーについて考えることがこれまで正直なかったです。山梨は晴天日が多いと思うので、自宅への太陽光発電機&蓄電池の推進をさらにしたほうがいいのでは、と思います。
何年も前から、資源に限りがある、ということを目にしてきました。代わりになるものの開発が進んでいく事は、とても良い未来が開けるものだと思います。低価格で、利用できるようになれば、日々の生活に良い影響を与えてくれると思います。何でもそうですが、宣伝が必要だと思います。まだまだ知らない人が多いと思いますので色々な所で、宣伝していけたらよいと思います。
次世代に続行する様な自然が多い山梨では、新しいエネルギーを作っていく事だと思います。未来の暮らしに向けて頑張ってください。
化石燃料、原子力に頼らないエネルギーが得られると、同時に外国の化石燃料に頼ることなくエネルギー政策が出来るのではないのでしょうか。
水素が安全なエネルギーとして活用できることをもっと普及、啓発をすればいいと思うが、燃料自動車にしても、水素ステーションが県内に1ヶ所と、普及までほど遠いと思う。インフラ整備も同時に進めていくべきだと思う。インフラ整備が整い、自動車費用も安くなれば水素に対する見方、利用活用が注目されていくのではないかな。
新しいエネルギー活用はとても大切なことだとわかっているのですが、太陽光エネルギーなどよいとわかると山の中や草原のようなどころにある日突然、バーツとソーラーパネルが乱立して景観もなにもなくなってしまいます。ましてそれが利益を生まないとなると放置されてしまう。普及させるためのよいことばかりに目を向けるだけではダメだと思います。
水素エネルギーについて知らない事ばかりです。近い将来、燃料電池で走る車だけになるのは環境問題にはよいと思いますがすべての人が購入できるとは思えません。エネファームについても、すべての家庭に設置するというのも難しいのではないかと思います。
たとえ車が高くて購入できなくても、水素エネルギーでその他のエネルギーの事は勉強して知っておきたいから、自分にできる事から小さな事でも実行していきたいと思う。
無知ですみません。全て高額で年金暮らしの私には、手が出ません。
①多くの方に知っていただくために各市町村単位又は自治会単位など…試乗会を開催して実体感する機会があればと思います。②補助金があってもやはり価格の点。
まだまだ知らない人が多いと思います。PRをもっと大胆にした方がいいと…。自動車も、250万円～でも、低所得者には買いたくても買えません。
すべてにおいて使いやすい価格やもっと広く普及してくれたら、選択肢も増えると思います。
環境にやさしい水素エネルギー利用の拡大に向けて、今後もなお一層の研究および施策を期待します。

清んだ水、清んだ空気を後生に伝えたい。
県内に設置されている水素ステーションの少なさが気になり、実際に車を買うときそれがネックになり決断しきれない。水素ステーション県内普及を期待しています。
安全で取り扱いが容易で安価だったらきっと普及します。
再生可能エネルギーを増やし、原子力を無くす。
環境にやさしいエネルギーの開発。
水素といえば化学？とってしまう程、生活になじみがなく、今回のアンケート調査を通じ、燃料電池や自動車など水素エネルギーの存在を知ることが出来ました。生活する上で欠かせない石油、天然ガス等は限りある資源であり、また輸入に頼っていることもあり、世界情勢によって、供給量や価格はどうなってしまうのか？など不安な面もあります。水素エネルギーのような国内での開発、しかも山梨県内に研究、開発拠点もあるということで、外国にばかり頼らない安定したエネルギー供給と、地球にやさしいエネルギーに大いに期待が高まりました。ただ、水素については、危険なもの？という思いがあり、取り扱う上で、正しい知識を身に付けなければと思います。家庭用燃料電池や燃料電池自動車は、今のところ、価格が高く、すぐに、というのも難しいのではと思います。技術開発が進み、安心安全なエネルギーを誰もが利用できる環境になることを期待します。
水素エネルギーについては、まだ知識のない方も多いと思うので、試乗会やイベントを行い、広く認知されるような活動が必要だと思う。
水素エネルギーについてもっと広く知ってもらうことが大切。セミナー、シンポジウムだけでなく、各地で行われるイベントへ協賛するなどして普及啓発に努めることと思います。
化石燃料の枯渇や、地球温暖化の問題を考えると、水素エネルギーの利用は期待が持てる。今回のアンケート調査で知る事も多く、そう思った。ただ正直なところ、今は、燃料電池自動車もエネファームもレアで高価な印象で、安全性についても身近に普及しておらずわからない。長年利用してきたLPガスやガソリンから、すぐに水素エネルギーに切り替えられるのだろうか…？普及には国、県の補助が今以上に必要になるのではと思う。数年前に、埼玉県に住む友人が県内のある市のイベント抽選に当たり、EV車を試乗することになり、私もそれに便乗させてもらって朝から夕方まで観光地をドライブした。コンビニや道の駅に充電スタンド(無料)があり、いくつか指定されたスタンドのうち2カ所に寄って充電するというミッションも含んでいた。充電時間が30分以上かかった記憶があり、その間に昼食をとった。水素エネルギーを利用した燃料電池自動車は3分程度の充電時間で500km走行可能との説明書を読み非常に驚いた。水しか排出しない環境にやさしい車であることも知った。山梨県は車がないと生活しにくい住環境にあり、燃料電池自動車の普及を国内で先駆けて行ったら素晴らしいと思う。しかし車両価格が670万円越えとなると、補助金が200万あっても470万円もの車を一般庶民がどうして購入できようか…？埼玉県で試乗したEV車も素晴らしく快適で、充電箇所もあまり問題なさそうだと実感できたものの、結局は車両価格の問題はなかなか解決できないと感じた。水素ステーションは現在甲付に1ヶ所みの様子、水素ステーションの数も普及しなければ車は普及しないし、どんなに性能よく環境によくても、車両価格がガソリン車並みにならなければ普及していかないだろう。期待できるエネルギーであることはほぼ理解できたが、イベントに参加するなどして、もっと知りたいと思う。せっかくご案内を頂いたが、今回のイベント日程は都合がつかないためまたの機会を待ちたい。燃料電池バスの試乗会などは、甲府だけでなく、県内各地で開催してはいかがだろうか。
家庭用燃料電池を利用したモデルハウス、モデルルームなどを作り、体験したり、現に使用している家庭を開放してもらって様子を聞く(設備投資にいくらかかり、どのくらい家計

<p>の負担をエネルギー面で減らせているのかなど具体的な話を聞いてみたい。) 機会等が増えれば、普及の近道となると思う。記入後山梨県HPを見た。「ゆめソーラー館やまなし」を一度見学してみたいと思った。</p>
<p>地球温暖化防止のため、息の長い水素エネルギー利用拡大を日本、世界の共通課題として積極的に推進してほしい。</p>
<p>燃料電池自動車が増えれば、県内の環境や森林が良くなり、もっと自然を身近に感じることができると思う。</p>
<p>光熱費で一番多く支出される電気やガス、少しでも格安で利用できるなら家計にも優しく、主婦としたら助かります。</p>
<p>エネルギーについて勉強したいがなかなかチャンスがないので、気軽に学べる機会を作してほしい。</p>
<p>水素エネルギーをあまり身近で考えた事がなかった為、今回アンケートで知ることが出来て良かった。</p>
<p>化石エネルギーの時代から、多様性のあるエネルギー時代への変化が求められて久しいものの、十分な変化が見られていない。もっと技術力が高められることを前提として、無限の可能性のある“水素”エネルギーの活用をより普及させ、未来のある地球環境を創造していくためにも、今この施策の徹底を進めていってほしい。</p>
<p>水素エネルギーには期待していません。</p>
<p>今はソーラー主力、電気自動車が主流で社会が動いており、水素を燃料として、家庭や工場が動力を動かすことなど、国民の多数の人は知らないのではないかと。水素エネルギーの開発や研究は、山梨県が中心でやっているのか。水素エネルギーが、環境にやさしい燃料で将来期待されることは理解しているが、価格が高ければ国や地方自治体がいくら助成しても普及することは難しいと思う。家庭用の燃料として利用できるようになるまで今後どのくらいの年数がかかるのか。PRをもっとして、将来水素エネルギーで社会が動き、環境を守ることは必要だ。</p>
<p>環境に役立つエネルギー等を利用する器具等、一般に普及させるため低価格での提供をお願いします。</p>
<p>県にエネルギー局が設置されていることは知らなかった。県独自で国際的なテーマに取り組んで体力的に大丈夫か？</p>
<p>環境にやさしい水素エネルギーがこれからの日本の新エネルギーとなってほしいです。</p>
<p>自然に恵まれている山梨。後世に残す為にも、環境を破壊しない様になるべく自然エネルギーに依存した方が良くと思います。(水素エネルギー、太陽光等) そして山梨の良さを永久に守り続け、いつまでも環境の良さをアピールできるような県であってほしいです。</p>
<p>原発の再稼働を防ぐためにも、さらなる燃料電池の開発に取り組むべきだと思います。</p>
<p>県のエネルギー施策を理解するために、燃料電池バス試乗会に是非、参加したいと思います。</p>
<p>私は、今の生活にかなり満足し、おかげ様で不自由ない生活をさせて頂いていることを有難く思っています。でもこれから子供や孫達の時代に向かって新しいエネルギーを開発してもらいたいと期待しています。</p>
<p>地球環境を良くするためにできることは少しずつでも取り組んでいく必要がある。そのためにはエネルギー政策をさらに重視し安全な「水素エネルギー」を上手に活用していく事が大切である。</p>

水素エネルギーは私にとってまだまだ未知のものです。みんながもう少し関心を持てるような機会が増えるとよいと思います。
石油や灯油と比べメリットはあるのですが燃料電池のランニングコストやインフラの整備状況等周知がされておらず費用の面でも考えます。
環境汚染や安全性を考え、長く使用していけるエネルギー施策を期待したい。
自然災害が起きないように期待したいと思います。
エネルギーの重要性はわかるが、自分自身の生活収支を切り詰めてまでも高費用なものを購入し地球環境を守りたいという思いは強くないです。ある程度の収入があり、初めてそういうことを考えられるのかなと思います。
年々温暖化は進んで各国で様々な対策がとられていますが、温暖化は進む一方で今年も異常気象が続き、災害などで人々が犠牲になっています。水素燃料を使った事は、事故にあったときどうなるのか？大地震があった場合の対応？一般人には解からないことばかりです。
安全面や自然環境にやさしいエネルギーの検討をし、今後を期待しています。わが家は太陽光装置を設置し売電に期待していましたが、今後安価になり不安です。また、当時の業者が廃業となってしまうケアの問題が出てきました。県政モニターとなり、県の事業や問題について考える機会となり勉強になっています。
未来を開くエネルギー、広く普及して活用を望む。水素自動車の開発を広く活用すべきだが私たちの年齢では無理かもしれない。
現に水素ガスのステーションがあまりにも少なくて車を購入する気にもならない。もっと今のようにガソリンスタンドと同じく多くあればと思います。
より身近な資源として、一般的に利用できるように低コストで提供してほしいです。安心、安全なエネルギーであればもっと広くPRし、開発につなげていけばよいと思います。
水素エネルギーをはじめ持続可能なエネルギー源の活用を県内自治体に義務付けるなどして、県民の意識を高めた視覚化、周知させるためのPRを今以上に行うことが大切だと思います。
私自身も、もっと水素エネルギーの事を詳しく知り理解をした上で利用したいと思う。
水素エネルギー、その他エネルギーの利用により環境が良くなるのが望ましいけれど、誰でも利用できるようになることを願います。
水素ステーションが現在甲府に1か所しかないのではどうしようもないし、以前程水素エネルギーについて話題にもなっていないようですし、水素は終わっていると思います。車に関しては、電気の方がずっと、便利で良いと思います。
山梨県中ソーラーが目立ちます。景観を損なっているソーラー以外の対策が必要だと思います。
燃料電池自動車(MIRAI)に試乗し(トヨタ販売店)、加速も良し、公害無しで、日本の未来を背負う技術であると確信した。山梨県として先進技術の推進に力を入れる事は大切であり、アメリカの「シリコンバレー」のような、位置付けになることを目指して欲しい。
価格の安いものを必要とします。
水素エネルギーにはあまり関心がなかったが、アンケートに回答していてその重要性を認識した。昨今の異常気象は地球の温暖化によるものと思っている。化石燃料は減らすことが大事であるが、さりとて原子力エネルギーに頼っていくのも危険である。水素エネルギーはこれからの代替エネルギーとしてクリーンで優れている。今後の活躍を期待したい。家庭用燃料電池には魅力を感じる。また、燃料電池自動車の普及が望ましいと思っている。水素エネルギー社会に向けて県によるイベントが計画されているようだが大変結構なこと

<p>である。ただ、イベント会場が遠隔地に催されることで高齢者には参加が難しい。自治体ごとに学習する機会がほしいと思っている。</p>
<p>安全で安価な資源の活用を期待します。</p>
<p>原発が稼働しなければ日本経済は立ち行かなくなると国は説明していたが、ほとんどの原発が停止しても日本経済は好調だ。ドイツなどは原発廃止に期限を付けて動き出している。2016年に世界一周して外国を見ると日本と同じように資源輸入国のデンマークなどは、風力の再生可能エネルギーで国の必要エネルギーの大部分をカバーしている。日本も原発を廃止し再生可能エネルギーに切り換えるべきだと思う。山梨県は幸い原発が県内や隣接する県にもない恵まれた環境にあり、是非再生可能エネルギーで県内で必要とするエネルギーの大部分をまかなうモデルとなってもよいのでは。日本の技術力は、低公害車の例のように、目標・期限を決めればやり遂げる能力を持っていると信じている。</p>
<p>自動車メーカーだけでなく、大量に燃料を消費するに伴う一般家庭での排出への対応が第一に研究されることを望みます。</p>
<p>まだまだ情報不足である。身近なものとして感じられる様に働きかけを。</p>
<p>「エネファーム」「水素エネルギー」に魅力はあるし、地球の温暖化に少しでも対応できると思う。一般の家庭では値が高く手が出ない。</p>
<p>現時点では価格が高くて庶民には手が届かない技術です。まずはバスやトラックに導入して、ディーゼルを代替する方向で利用を拡大すべきだと思います。</p>
<p>水素エネルギーをうまく活用できるようになればいいと思います。</p>
<p>原子力に頼らない新しいエネルギーとして水素エネルギーに期待したい。</p>
<p>地球環境にはとても良いと思いますが、給料が安く子供を育てていくだけでも大変な時に水素エネルギーを使っているものにしろと言われても、お金がなければ何もできません。</p>
<p>内容が知らないことが多かったので、少しずつ勉強していきます。もう一度時間をかけてホームページをみてみます。</p>
<p>一番は安全に利用が出来ればよいと思う。</p>
<p>家庭用エネルギーへの利用を拡大する。</p>
<p>他県に先んじて一定台数を普及実証させることです。そのためにある程度の補助金交付措置もやむを得ないと思います。本県の良いPRになります。</p>
<p>新たに始めることなので、国からの補助、継続的に支援して頂ける様なものがあれば、新しい試みにも、賛同、参加しやすい。</p>
<p>水素エネルギーについて勉強不足でわかりません。</p>
<p>水、光、バイオなど原子力以外のものでエネルギーが賄う事が出来たら良いと思います。</p>
<p>普及活動が広がり、身近なものになれば良いなと思います。</p>
<p>次世代の代表的なエネルギーであること。そして、山梨県笛吹市辺りを水素の配管が通っていると聞いたことがある。利用拡大の実証実験を山梨県挙げて行い、拠点整備等を行い、産業面で特段の優位の無い山梨県を発展させるコアに据える。</p>
<p>価格以上のメリット(地球環境への影響の少なさ)を個人が実感するのはとても難しい課題だと思う。技術で価格の問題を解決するとともに、国の助成が必要。</p>
<p>環境面の充実と、価格の低下のための支援を。</p>
<p>石油、太陽光、色々開発されているけれど、地球環境が悪化していて設置に費用がかかりまだまだ庶民の手の届くところではないと感じています。</p>
<p>住みよい環境が整わなければ贅沢が出来ないと思います。地球にやさしいは必要、でも、</p>

手が回りません。
水素を使用するのに費用面が心配になる。
コスト、環境、安全性を考慮した次世代のエネルギー(水素エネルギーも含む)の出現を期待します。
安全に使いやすくなれば良いと思う。
補助金の拡充。 地球環境のために良いことだと思う。
今後、理想となるのは水素エネルギー社会ではないかと思いますが、現実には一般の家庭への普及はまだ少し先と考えます。国の助成が無くても購入できる価格へと移行していけるように、企業の努力に期待したいと思います。
環境に良い商品等が出てきているが、コストが高く、かろうじて退職前に「太陽光発電」だけ設置しました。もっとコストが安くなり手軽に利用できるまでは現実感が沸いてきません。開発に費用も掛かり正直なところあまり期待できないのではないのでしょうか。
水素をどのように作っているのか、水素エネルギーを普及させることで全体としてどのくらいエネルギー効率が良くなるのか、どのくらい環境に寄与するのか、などがわかるとよいと思います。
石油など化石燃料は必ず枯渇する燃料なので、水素エネルギーの技術進歩に期待しています。
環境への影響が少ない(と考えられている)次期エネルギーとして、普及が望ましいと思います。 まず製品ありきではなく、取り扱いの安全啓発、関連の法整備、インフラ整備など、計画などを公表し、どのようなビジョンで進めようとしているのか伝える必要もあると思います。
燃料電池自動車の普及を望みます。水素ステーションの増設、買いやすい価格になることを期待したい。
新しいエネルギーが一般家庭に広く広がるように期待したい。
エネルギーについては専門的なことはよくわからないので、もう少し身近に感じられるよう、県レベルだけではなく、市町村でも啓発活動としての学習会などを行ったらどうかと思う。
車は、いつかは全て水素燃料車になるとよいと願っています。うちは、ソーラーパネルを乗せて電気をまかっていますが、蓄電機能がありませんので、近い将来購入して、自給自足目指したいですね。
何かにつけ、詳しい仕組みを案内できる環境を作っていただきたい。
環境保全と両立してほしい。
地球環境のために悪いエネルギー資源の利用を少しずつ減らし、環境によいエネルギーの使用拡大を促進するために、学校教育でも、分かりやすく取り上げて、子供達に関心を持たせていくのもいいと思う。
水素エネルギーが究極だと思います。研究者の人達が知恵を絞って、コストの問題を解決してもらいたいです。
安定的な供給と、安価になることを期待します。
それぞれのエネルギーが環境にどれだけ優しいか、または悪影響を与えるか、一つ一つの情報ではなく、すべてを並べて比較するとわかりやすいと思うので、知る機会がほしい。

<p>水素を気体の状態ではなく、固体化して燃料電池に利用できる方法が開発されているようです。車や家庭に保存するには安全性を考えるとこの方法が優れていると思います。将来燃料電池が普及すれば電線を使う必要がなくなり、電線を維持管理する費用が軽減できる。再生可能エネルギーを使って水素を生産すれば蓄電の効果もあると思います。余ったから捨てる電力はもったいないです。水素を運搬するのにパイプラインは怖い気がします。やはり固体化を期待したいです。</p>
<p>新しいエネルギー水素について、あまりにも知らないことが多いと感じました。私の場合、知らないから、水素エネルギーが環境にいいとわかっているにもかかわらず、不安で使う勇気がありません。</p>
<p>こちらのアンケートに答えている今、連日の35℃越えで暑さにまっています。自分が子供の頃はこんなに暑くなかったと記憶しています。やはり温室効果ガス等のせいで地球温暖化が進んでいるのが原因ではないか？と思い始めています。アメリカや中国が「二酸化炭素の排出量を減らさない」と、言っているにもかかわらず我々日本人は先頭に立って二酸化炭素の排出量を減らすべきです、我々一般市民にできる事として「水素エネルギー」の活用を期待しています。</p>
<p>燃料を供給する箇所を増やさないと水素エネルギーが触れることはないのです、供給箇所をもっと増やすことと、補助金を充実させることが重要だと思います。</p>
<p>一般人が安価で利用しやすくなるようにするための開発、普及などをサポートしてほしい。</p>
<p>とにかく、水素というと何か危険なもののように感じるが、原子力等の代替エネルギーとしては利用拡大していくべきである。</p>
<p>日本単独だけの問題ではないと感じています。特に隣接する中国の環境問題は深刻かと思えます。太陽光発電においてもパネルは永久に使えるものではなく、原発同様にパネルが使えなくなった時のゴミとなってしまった際の処理を考えているのか、心配しています。</p>
<p>選択肢として水素エネルギーに多いに期待します。太陽光エネルギーについて、現在、太陽光発電で各家庭にソーラーパネルが普及しているが、最近、ソーラーパネルの反射熱の影響で近所の気温が5度から10度上がったような気がする。太陽光のエネルギーの長所・短所を十分研究理解し、100パーセント利用できるようお願いします。</p>
<p>エネルギー問題は今後の世界、特に日本にとって経済の発展を始めあらゆる分野に関わる根幹的問題と考える。</p>
<p>太陽光発電システムを各家に設置していく。</p>
<p>トヨタ自動車の水素自動車ミライの技術をオープンにしているにもかかわらず、他メーカーが消極的なのは何故か。</p>
<p>温暖化対策として燃料電池自動車は期待大。水素ステーションの充実が必要、なお、所有にあたり、かなりの優遇制度がないと、普及は難しいのでは。</p>
<p>安全第一です。</p>
<p>子ども達、孫達のためにも地球に優しいエネルギーが普及する事を期待します。</p>
<p>なるべく電力を使わない自然な生活をしていきたいと考えています。工業など生産に関して多量のエネルギーが必要な場合は別に考えるとして、日常の生活ではもっとエコな生活ができればいいです。</p>
<p>山梨県が全国の先駆けとして、水素エネルギーを利用していく意義はすごくあると思います。しかし化石燃料の燃焼で成り立っているライフラインや自動車社会を変えるには、長</p>

<p>い道のりだと思います。まずは、大学との協力で研究費をとって、モデル地区を指定して、成功例を示せるような戦略も良いと思います。</p> <p>八ヶ岳や富士五湖など自然保護の観点から、地域指定で進めても良いと思います。</p>
<p>水素エネルギーなど省エネルギー、環境負荷の低減につながるようなエネルギーを選ぶことが当たり前の社会になってほしいと思います。ただ、それは、環境への意識を持ってもらうことだけでは難しく、多くの人に使うためには、価格が安いなどの経済的な面の魅力がどうしても必要になってくると思うので、燃料電池が低価格になるような技術開発や研究が進むと良いと思います。</p>
<p>環境保全。</p>
<p>太陽光発電もそうですが、設置費用ばかり高くメリットを感じない。補助金が出て業者が喜ぶばかりで、一般人には高すぎて購入するメリットを感じられない。もっと安価で取り入れられるシステムや、節約の仕方などが知りたい。</p> <p>生きていて、呼吸をしているだけでかかる費用が多くなり、子育て世代にはお金のかかることばかりで手が出ないのが現状です。</p>
<p>現在のソーラー発電所のように、用地確保のために自然破壊が進むようなことのない、エネルギー政策の推進をお願いします。</p>
<p>水素エネルギーを使ったものに対する補助制度をもっともっと分かりやすく、そして安く提供してくれるようにしてほしい。</p> <p>太陽光の買取価格の優遇が、そろそろ終わります。何か新しい優遇制度ができると嬉しい。</p> <p>もう少し分かりやすく宣伝することにより、普及する人が増えていくと思います。</p>
<ol style="list-style-type: none"> <li>1.日本は現在では資源小国である。</li> <li>2.水素は無限に近い。利用法の研究により安価・安全にて提供可能と思われる。</li> <li>3.地球温暖化等の環境改善は急務の問題。</li> </ol>
<p>蓄電技術の進歩。</p> <p>地熱の利用。</p>
<p>安全でランニングコストがいいものを期待したい。</p>
<p>エネルギーミックスといわれる現在、化石燃料や原発に頼る割合を減らすためにも水素エネルギーなどの利用拡大は大きな課題である。そのためには、国や県の助成の拡大をお願いしたい。</p>
<p>価格の問題です。蓄電池も高額の上耐久年数が限られるのが不安です。</p>
<p>環境のためには普及していくことが必要だと思います。</p>
<p>水素ステーションの数も少ないですが、営業時間も短いですね。しかも日・祝日 休業。もちろん、民間企業ですから仕方ないのですが。この点も、解決策が必要なのでは。</p>
<p>水素エネルギー自体、利点などよくわからないので関心や興味ももてるよう、メディアの力など借りて、普及していく事を期待したいです。</p>
<p>分解されたら水と酸素になる水素は安全に使用でき、環境にも負荷が少ないため、積極的に活用されるべきだと考える。</p>
<p>利用する人が増えるように補助金などが出ることを期待する。</p>
<p>日本は資源が乏しい国なので、再生可能エネルギーの有効活用に取り組んでほしい。</p>

以上